

# 平成27年第1回鹿角市議会定例会 一般質問

## □質問順位及び質問所要時間

- 3月10日（火）午前10時～
- 1 倉岡 誠 議員 (60分)
  - 2 田中 孝一 議員 (60分)
  - 3 高杉 正美 議員 (60分)
- 3月11日（水）午前10時～
- 4 小田 修 議員 (60分)
  - 5 成田 哲男 議員 (60分)
  - 6 和井内 貞光 議員 (60分)

## □質問時間割当表

10:00	11:00	11:10	12:10	13:00	14:00
3月10日（火）	倉岡 誠 (60分)	休憩 10分間	田中孝一 (60分)	休 憩	高杉正美 (60分)

10:00	11:00	11:10	12:10	13:00	14:00
3月11日（水）	小田 修 (60分)	休憩 10分間	成田哲男 (60分)	休 憩	和井内貞光 (60分)

## 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No. 1

順位	1	質問者	倉岡 誠	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1		地方創生について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 政策研究所を立ち上げ進めてきた経緯から、鹿角市における地方創生戦略の方向性と切り口をどのように考えているか。あわせて、鹿角版総合戦略の策定時期はいつになるのか伺う</li> <li>・ 補正予算では、前倒しして一部実施されようとしているが、市長は、政策研究所の設置は地方創生の先駆けであると自負しているが、政策・予算に反映されてこそ、その意義があると考え。そこで、6次総合計画の後期計画を待たずに、前倒しで実施すべき政策・事業があつてしかるべきと考えるが、新年度での「鹿角版地方創生」を策定すべきと思うがいかがか</li> </ul>	
2		移住・定住化対策について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住を促進する専門部署を設置するとしているが、どのような体制・業務を考えているか。あわせて、農業分野でも新規就農者の総合相談窓口を設置すべきと思うが、いかがか。また、空き家対策等具体的な内容を伺う</li> <li>・ 移住・定住対策には、福祉・医療サービスの充実が重要であるが、体力づくり（スポーツ振興含む）等と密着した事業も含めて、新年度予算に新規事業・拡充事業として反映されたものはあるか伺う</li> </ul>	
3		鹿角の経済について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済の好循環を実現するための地域経済対策について、国の補正予算等による経済対策への対応と、独自の地域経済対策をどのように考えるか伺う</li> </ul>	
4		市内引きこもり対策について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過日、引きこもり者の実態を把握されたようだが、その実態と対策はどのように考えているか伺う</li> <li>・ 自殺者が増加傾向にあることへの対応・対策について伺う</li> </ul>	

## 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	1	質問者	倉岡 誠	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
5		教育関連について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の小中学校の学力水準は、全国・全県での位置はどこにあるか。また、高校での学力向上や地元就職面で連携策はあるのか伺う</li> <li>・文部科学省が学校統合検討を各自治体へ指示したことを踏まえて、市教委は検討を進めるとしているが、現在の進捗度や市学校再編ビジョンを示されたい</li> <li>・国文祭で本市には他市町村に負けない民俗文化が根付いていると再確認されたが、いずれも後継者・参加者不足の課題を抱えている。後世に引き継ぐ意味合いからも早急に対策を講ずるべきであるが、その取り組みを示していただきたい</li> </ul>	
6		観光振興について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで、秋田県・県北地域の情報発信力が際立って弱いとの指摘をされて久しいが、優れた観光資源を有しながら、国内外からの来訪者が低調である状況は打開されておらず歯がゆさを感じている。あらゆる発信手段の見直しとともに、トップセールスの拡充や民間等のミッション派遣、鹿角市出身者の活用、庁内専門部署の設置等、強力で攻めの姿勢を表すべきと考えるがいかがか</li> <li>・今年度、市長・教育長がタイ・シンガポール・台湾へ観光客誘致等のトップセールスを行ったが、県や他市ではすでにその効果が現れて、団体客が秋から冬にかけて来県しているようであるが、本市では未だ実績に結びついていない。取り組みが鈍いように思われるが、訪問国の外国人を軸にして誘客をどのように加速化していくのか伺う</li> <li>・本市は「まちなか観光」を提唱しているが、花輪・毛馬内地区で観光客が街中を回遊している姿を見かけるのはまれである。今後、コモッセの開館・毛馬内「こもせ」通り整備を契機として、賑わい創出とされる「まちなか観光」「まちなか消費」を強力で推進していくべきと思うがいかがか</li> </ul>	
7		インフラ整備について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・豪雨・豪雪・災害時の高速道路閉鎖時のライフライン、都市機能の幹線としての花輪下川原以南の国道 282 号バイパス整備、コモッセ集客や短絡幹線として久保田古館線西側ルートの整備は急務であるが、現状と実現化の見通しについて伺う</li> </ul>	

# 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	2	質問者	田中 孝一	質問所要時間	60 分
質問事項			質問要旨		
1	地方創生への取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減を見据えた行政運営をどのように考えているか伺う</li> <li>・鹿角市の産業基盤の優位性をどのように捉えているか、その方策について伺う</li> <li>・鹿角地域の活性化に伴う最重点施策を掲げ、目的意識向上を諮るべきと思うが市の考えについて伺う</li> </ul>			
2	雇用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市における雇用環境の状況及び共働き世帯数はどのような状況にあるか伺う</li> <li>・地域活性化には若者定住の環境整備が必要であり、雇用創出や子育て支援の拡充をどのように考えているか伺う</li> </ul>			
3	福祉対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後取り組むべき高齢者施策の検討課題をどのように捉えているか伺う</li> <li>・急速に予想される高齢化に対して、地域包括ケアシステムの考えについて伺う</li> <li>・認知症対策として、患者や家族の支援を早期に展開する支援組織が必要と思うが、市の考えについて伺う</li> <li>・市内における自宅介護はどのような状況になっているか。また、介護する人の中心的な年齢層はどれくらいか伺う</li> <li>・市民の健康の維持管理対策について市の考えを伺う</li> <li>・今後の介護職員の確保対策の見通しについて伺う</li> </ul>			
4	農政改革について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地中間管理機構の進行状況と今後の推進対策について伺う</li> <li>・農業の多面的機能支払制度の取り組みの状況と今後の推進について伺う</li> </ul>			

## 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	2	質問者	田中 孝一	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
5		農業振興対策について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの鹿角の複合経営を活かした鹿角農業を、今後、さらに若い担い手が農業で自立しながら生活できる環境整備支援策が必要と思うが市の考えについて伺う</li> <li>・ 農業所得の向上に向けた地域関係機関の現場に密着した指導体制が必要と思うが、市の考えについて伺う</li> <li>・ 昨年の米価の下落、また、経営所得安定対策の半減により、担い手の農業生産法人等の経営状況をどのように把握しているか。また、それに対する対応について伺う</li> <li>・ 稲作所得確保として政府は主食米から飼料米の作付拡大を図るとしているが、市として鹿角の稲作所得確保の方向付けをどのように認識しているか伺う</li> <li>・ 稲作のコスト低減は大規模面積による土地基盤整備が第一条件と考えるが、市内の未整理地の状況について伺う</li> </ul>	

# 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	3	質問者	高杉 正美	質問所要時間	60 分
質問事項			質問要旨		
1	新年度予算「かづの創生加速化」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住みよい町、生活水準向上（将来都市像）を図る施策について市長の見解を伺う</li> <li>・ 東日本の災害により激減した観光客、そして、3 月開通する北陸新幹線の影響が懸念される観光振興策について伺う</li> <li>・ 地方創生元年といわれているが、地域経済をどのような方法で政策展開していくか伺う</li> </ul>			
2	農家経済の活性化と市独自の支援策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規需要米等への支援、農地集積加速化支援、稲作経営安定支援、耕作放棄地作付推進支援等について伺う</li> </ul>			
3	教育関係について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合運動公園内の陸上競技場の外周走路の風除室建築について伺う</li> <li>・ 平成 27 年 4 月より施行される新教育制度による総合教育会議（市長が座長）について伺う</li> <li>・ 社会情勢が急激に変化する中で、倫理観や使命感の希薄化による規範意識や道徳心の低下、さらには家庭や地域の教育力の低下などさまざまな問題が挙げられていることについてどう対処するか伺う</li> <li>・ 全国各地で子どもの「殺害」が報道されている。このことについて、教育委員会としての考え方を伺う</li> </ul>			
4	市幹線道路の改良と農地の基盤整備について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鏡田高瀬川原幹線の改良と併せて久保田地区の農地基盤整備について伺う</li> </ul>			
5	高齢者生きがいコミュニティセンターについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ センターの今後の利活用について</li> <li>・ 総合的な利用方法として、尾去沢保育園と福祉施設と併せて建設することも考えていただきたい。このことについて伺う</li> </ul>			



# 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	4	質問者	小田 修	質問所要時間	60 分
質問事項			質問要旨		
<p>(4) 地域再生、雇用創出策について</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・コマツやYKKのように大企業の本社機能地方移転や円安による海外工場の国内回帰が今後進むと言われる。地方の熾烈な誘致競争になると思うが、どう取り組むか伺う</li> <li>・元気な高齢者移住の受け入れ場所として注目されているCCRC（高齢者コロニー）については、国も検討会を作り可能性を検討している。鹿角の立地条件は最適とを感じるが、いかがか</li> <li>・観光客の減少で市の基幹産業である観光産業が低迷している。国立公園などの自然、温泉、スキー場、歴史遺産、伝統文化など地域には貴重な資源が多くあるが、外国人誘致など活性化と再生に向けた今後の取り組みを伺う</li> <li>・多くの地域産業が低迷している中、地元製造業は努力し販売額を伸ばしている。この成長力を止めず、さらに伸ばすことと、新規企業誘致のためにも、「鹿角市新エネルギービジョン」の実現による環境に優しく安価な電力供給が期待されるが、実現の見込みはいかがか</li> </ul>		
<p>(5) 地域を消滅させないために</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日、秋田市の新聞に、このままでは2090年に鹿角市の人口がゼロになるとの民間NPOの試算が掲載された。子供たちが将来も安心して暮らせるふるさとを残していくために「地方版総合戦略」を早期に作成し、実施し、成果を出すことは、地域の最優先の課題である。議会の一員として、行政がスピード感を持って政策を実施できるための、議会審議の仕組づくりも必要と考えており、実現に努力していきたい。地方創生全般に関する市長の決意を伺う</li> </ul>		

# 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	4	質問者	小田 修	質問所要時間	60 分
質問事項				質問要旨	
2	スキーのまちづくりについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の全国高校スキー大会が盛会裏に終わることが出来、多くの関係者の努力のたまものと感謝したい。そこで今回の大会の経済効果はどれくらいあったのか伺う</li> <li>・高齢化などで大会役員の確保が難しいと聞いているが、今後大会の継続のためには若手の育成と待遇改善が必要と思われるが対応を伺う</li> <li>・田沢湖でモーグルの世界大会が開催された。花輪でもワールドカップなど世界規模の大会誘致に取り組めないか伺う</li> </ul>			
3	国民健康保険会計について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度国保税の大幅見直しがされ、医療費の増加がその要因とされている。削減のためには検診率の向上が欠かせないが、現状は低い水準と伺っている。その原因と、今後の対応を伺う</li> <li>・国が現在進めている国保制度改革によって市民の負担はどう変わるのか伺う</li> </ul>			

# 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	5	質問者	成田 哲男	質問所要時間	60 分
質問事項			質問要旨		
1	地方創生先行型について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流居住の推進で、専門部署を設ける計画であるが、その内容について伺う</li> <li>・移住受入体制をつくり、IターンやUターンを促進する具体案について伺う</li> <li>・地域おこし協力隊について、平成 22 年度から制度を活用しているが、成果はどうであったか伺う</li> <li>・地域おこし協力隊は、過去には 2 名であったが、今回 4 人を移住コンシェルジュとして配置する業務内容について伺う</li> </ul>			
2	コモッセオープンによる市街地活性化の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗集約等、支援エリアをどのくらい拡大するのか伺う</li> <li>・コモッセから市街地へよき循環を目指す具体的内容について伺う</li> </ul>			
3	大雪による被害について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今冬の大雪による農業施設や果樹園の被害に対する支援策について伺う</li> </ul>			
4	毛馬内及び四の岱住宅の建設について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度の計画では、建設予定の選定について地域住民と協議予定であったが、意見の集約などの状況について伺う</li> <li>・今年度の計画では、平成 27 年度に用地測量などであったが、今回の実施計画では基本調査とあるが今後の予定について伺う</li> </ul>			
5	政策研究所の調査・研究による新年度の事業化について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民福祉の向上や地域活性化の政策研究の結果が、平成 27 年度にどのように反映されているのか伺う</li> <li>・研究報告会の開催が予定されているが、4 つのテーマについてどういう内容か伺う</li> </ul>			

## 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	5	質問者	成田 哲男	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
6		全国高等学校スキー大会や大規模大会開催について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内外の選手や役員等の好評を得た大会であったと思うが、さらに今後開催される各種大会に向け、改善すべき点について伺う</li> <li>・平成 28 年開催の全日本学生スキー選手権はどのような運営を想定するか伺う</li> <li>・田沢湖で開催されたワールドカップ並みの大会を開催するにはどんなハードルがあるか伺う</li> </ul>		
7		国民文化祭の開催を生かすことについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民文化祭が開催されたことにより、文化活動に対する意識が高まったと思うが、神楽や百人一首を含め、市内の伝統芸能を定期的に開催するなど検討できないか伺う</li> </ul>		
8		通学対策事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの購入によるメリットはどんなものか伺う</li> <li>・市で運行する場合、利用条件は特別変わることがないか伺う</li> </ul>		
9		アスリート鹿角キッズ事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10 月から応募を受け、能力テスト、面接により選手選考がされたと思うが、計画通りに進んでいるか伺う</li> <li>・平成 27 年度から具体的なメニューが提供される予定だが、スケジュールなどについて伺う</li> </ul>		
10		第 7 次秋田県高等学校整備計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年 6 月に県から昨年に続いて二次素案が示される予定であるが、市としての考えを伺う</li> </ul>		

# 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	6	質問者	和井内貞光	質問所要時間	60 分
質問事項			質問要旨		
1		国の地方創生施策と本市の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の各自治体は他に負けてなるものかと知恵を絞り、事業に取り組んでいると思われるが、本市では国の地方創生施策をどのように受け止めているのか。また、国は人口減少と地域経済の活発化を促進するため「まち・ひと・しごと」の創生と、これらの好循環の確立を訴えている。市長は、どのような施策をもってこの好循環を生み出し、次世代に何を残していければいいと考えているか伺う</li> </ul>		
2		今冬の豪雪被害対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今議会の開会日に、豪雪による被害状況が報告された。しかし、住宅被害はまだ相当数あると思うし、ましてや、基幹産業であるリンゴや北限の桃などへの被害は想像を絶するような被害があるのではないかと心配している。これらに対し、どのような手段でこの被害を把握しているか伺う</li> <li>・2月16日に、雪害対策本部が設置されたが、本部設置に当たり、降雪量や被害状況等設置基準が定められていると思うが、その基準はどのようなものなのか伺う</li> <li>・今回の雪害対策本部は、鹿角市だけで設置したのか、他の機関も加えた対策本部なのか伺う</li> <li>・今回の豪雪被害は市内一円に及んでいるものと考えられる。被害者救済のため、物心両面からの温かい支援が必要と考える。早急に相談窓口を開設されるよう望むがいかがか</li> </ul>		
3		鹿角花輪駅前整備事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、平成 26 年度予算に計上された、鹿角花輪駅前整備事業費が平成 27 年度事業へと繰り越しされるようだが、平成 27 年度施政方針の中に、「鹿角花輪駅前広場の整備に関する J R との協議が整ったことから、利便性向上に向け、基本計画の策定を進めてまいります」との方針が示された。いよいよ駅前広場の整備が事業化されるとの思いがわいてくると同時に、市民の期待も大いに膨らむものと思う。J R との協議の内容、基本計画の基本となる構想、そして、平成 26 年度から繰り越しされた基本設計作成事業について、何をどのように整備されるのか、事業の内容を伺う</li> </ul>		

## 平成 27 年第 1 回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	6	質問者	和井内貞光	質問所要時間	60 分
質問事項			質問要旨		
4		大湯温泉地区観光拠点整備事業について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年度予算として、実施設計費、土地購入費等 1 億 4,800 万円が計上された。市長が事業への取り組みを打ち出してから順調に推移し、いよいよ事業着手となるわけだが、現在の進捗状況はどうなっているのか。大湯温泉観光協会が主体となって、法人を立ち上げ事業推進すると伺っているが、現在どのような状況になっているのか伺う</li> <li>・取得される土地の面積、施設の建物や広場など計画されているものと思うが、基本的にはどのような施設を考えているのか、土地の利用形態はどのように考えているのか伺う</li> <li>・「道の駅」機能を備えた施設とされると思うがいかがか</li> <li>・昨年度「大湯わくわく会議」が開催され、大湯小学校 5 年生からも「大湯の名産」の提案が寄せられるなど、魅力ある施設とするため地域ぐるみで参画しようとの意気込みが感じられる。この「大湯わくわく会議」の成果をどのように生かしていくつもりなのか伺う</li> </ul>	
5		市内の指定文化財の保存・伝承について		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内には貴重な文化財が多数あり、それぞれ国や県、市の文化財に指定されている。しかし、所有者はその保存・伝承、維持管理に苦慮している事案も見受けられる。大事な文化財を守る観点からも、指定しただけということではなく、巡回の機会を作り、保存、伝承が適切に行われているか、あるいは維持管理の相談や課題はないのか等、指定文化財の保護伝承のため積極的な行動が必要と思うが、考えを伺う</li> </ul>	